



島根県水産技術センター トビウオ通信 漁況速報

(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

令和6年7月3日発行

ケンサキイカ情報

令和6年度 第1号

(TEL 0855-22-1720)

6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 4月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における4月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比131%、平年比196%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比37%、平年比28%)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比75%、平年比47%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比226%、平年比187%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比167%、平年比166%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年並みでした(前年比90%、平年比97%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」と「4月の漁獲サイズ」について

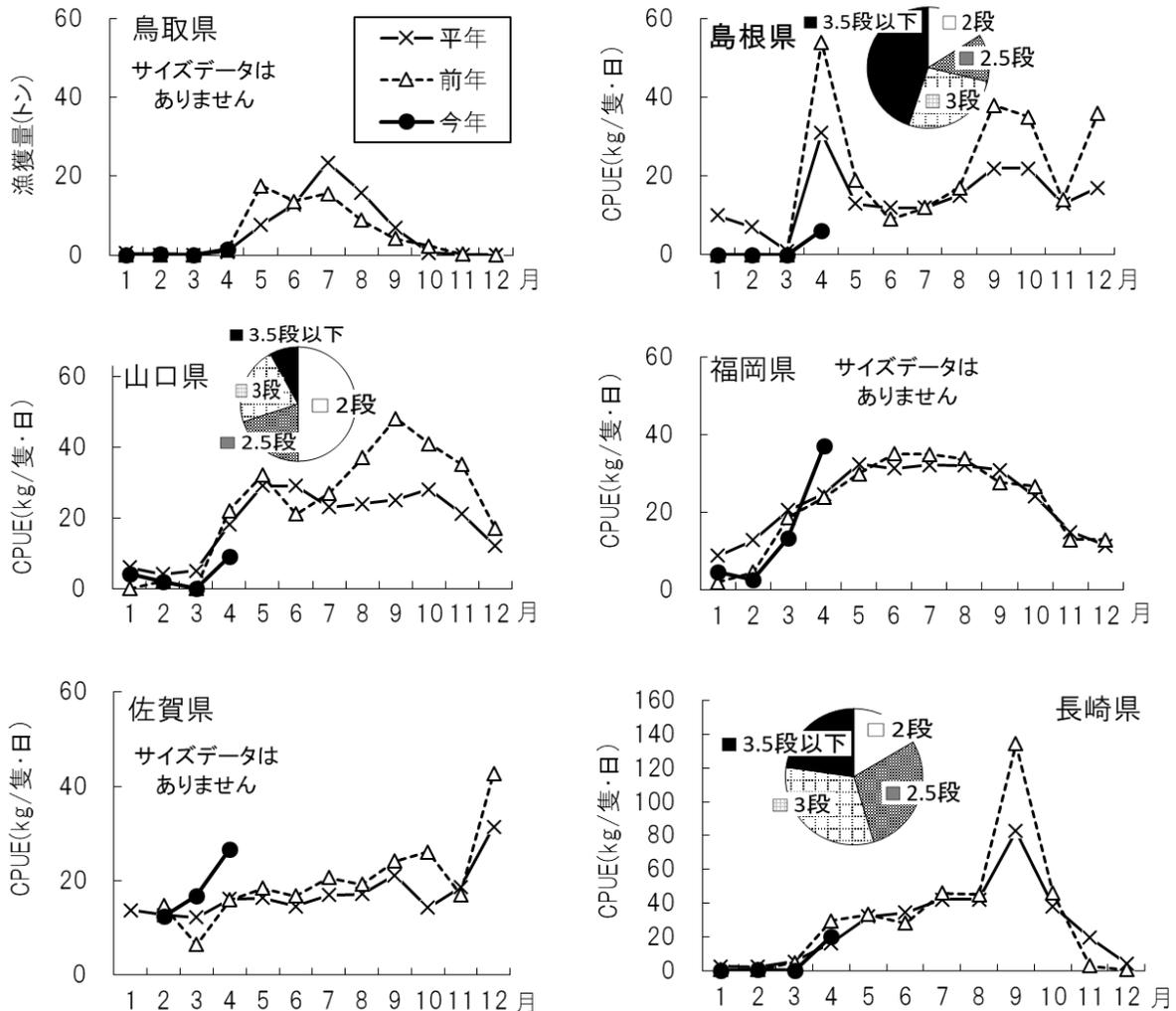


図1 各県のCPUE(折れ線グラフ)および漁獲サイズの割合(円グラフ)
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 5月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 26～93m）の底層水温は 14.0～15.7℃でした。
島根県	陸棚上（水深 86～140m）の底層水温は 6.2～16.4℃でした。
山口県	陸棚上（57～136m）の底層水温は 8.3～17.3℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 16.1～17.2℃で、やや高め～かなり高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 17.3～17.6℃、対馬東水道は 15.2～18.0℃で、平年値と比べ+0.1～1.9℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は 15～17℃台でした。

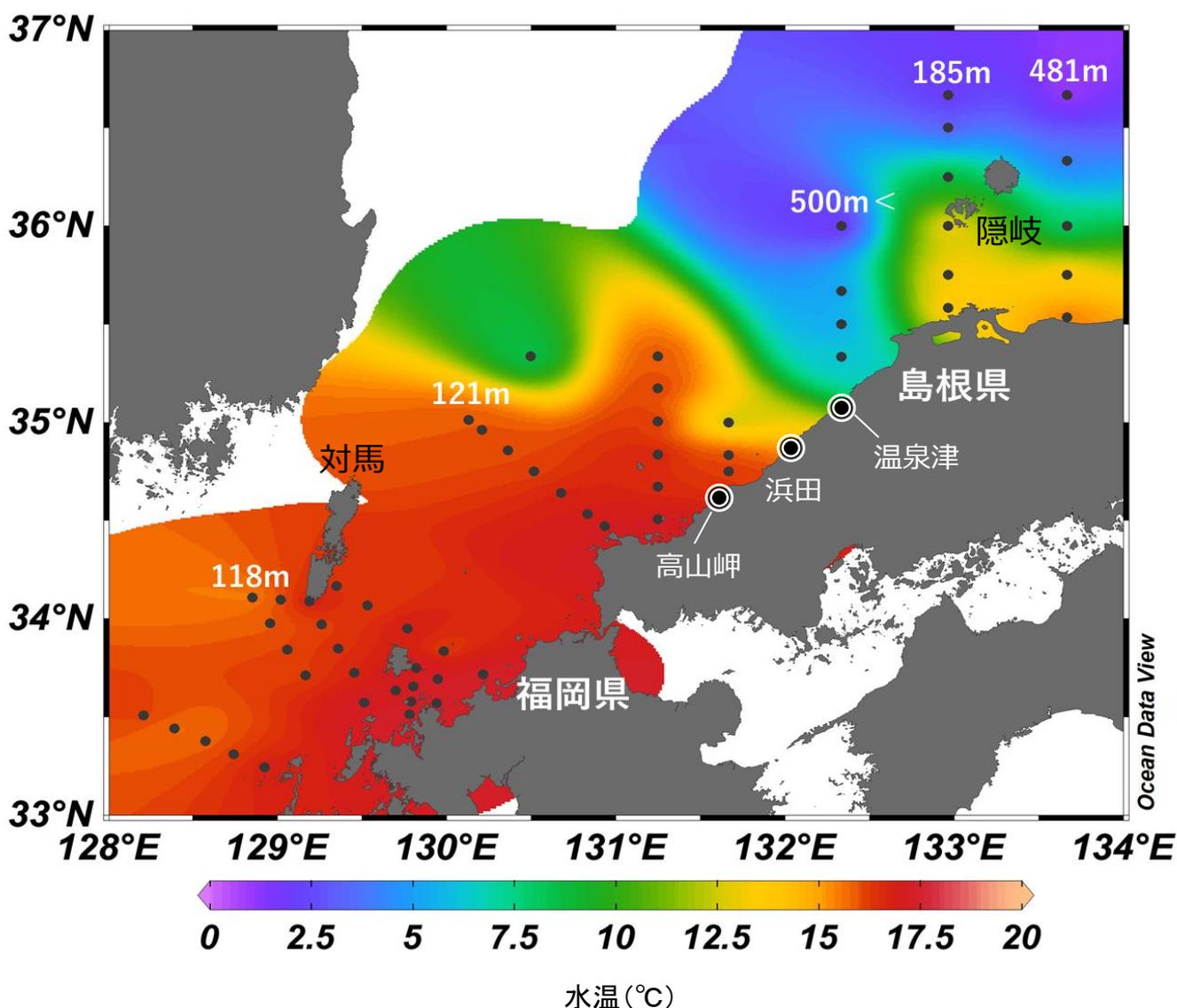


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸(●)は観測点を、数字は水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。